

補助金制度のご案内

私たちの暮らしの中でできる省エネルギー・資源活用のうち、市には次の補助金制度があります。交付条件は、市内に住所を有し居住する住民であり、市税等の滞納がないことなど幾つかあります。補助金の詳しい内容は、『家庭ごみ・資源物 出し方の手引き』をご覧ください。各総合支所地域支援課へお問い合わせください。

生ごみ処理機器等購入費補助金（廃棄物対策課）TEL.82-3131

ごみの減量化と再資源化を図るため、市内の一般家庭ならびに店舗および事業所が購入する、生ごみを堆肥化処理する機器とせん定枝等粉砕機の購入に対して補助金が交付されます。

対象となる機器	生ごみ処理機器		ポカシ容器・コンポスト	せん定枝等粉砕機
補助率・補助制限制度	①処理量 5kg 未満 / 日 購入費の 2 分の 1 限度額 / 30,000 円	②処理量 5kg 以上 / 日 購入費の 2 分の 1 限度額 / 100,000 円	購入費の 3 分の 2 限度額 / 3,000 円	購入費の 2 分の 1 限度額 / 10,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●機種名が明示された領収書（購入後 1 年以内） ●写真（本体・設置の状況の各 1 枚）			

※再申請は 5 年経過後に可能となります。

住宅用太陽光発電システム補助金（生活環境課）TEL.82-3131

新エネルギーの活用による自然環境の保全のため、自ら居住する市内の住宅に住宅用太陽光発電システムの設置をする方に対して補助金が交付されます。

補助率・補助制限制度	1 キロワットあたり 3 万円にシステムを構成する太陽電池の最大出力値を乗じた額 限度額 / 120,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●対象システムの見積書 ●予定箇所の位置図 ●予定箇所の写真 ●納付状況等確認同意書

住宅用雨水貯留施設設置補助金（生活環境課）TEL.82-3131

地下水かん養、雨水流出抑制等、循環型まちづくりを推進するため、自ら居住する市内の住宅に雨水貯留施設を設置する方に対して補助金が交付されます。

対象となる機器	雨水を貯留するための構造をもった施設で、住宅の雨どい等に接続し架台等に固定するもの		
補助率・補助制限制度	①100 リットル以上 500 リットル未満 ・費用の 2 分の 1 ・限度額 / 1 基 25,000 円	②500 リットル以上 ・費用の 2 分の 1 ・限度額 / 1 基 50,000 円	③合併浄化槽から転用するもの ・費用の 2 分の 1 ・限度額 / 50,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●対象施設の見積書 ●予定箇所の位置図 ●予定箇所の写真 ●納付状況等確認同意書		

住宅用太陽熱高度利用システム設置補助金（生活環境課）TEL.82-3131

新エネルギーの活用による自然環境の保全のため、自ら居住する市内の住宅に住宅用太陽熱高度利用システムの設置をする方に対して補助金が交付されます。

対象となる機器	週熱媒体を強制循環する太陽集熱器（以下「集熱器」という）と太陽蓄熱槽から構成される住宅等への設置に適した給湯及び冷暖房等の用に供するソーラーシステムを有するもの
補助率・補助制限制度	太陽熱高度利用システム及び当該施設の設置に要する経費の 5 分の 1 限度額 / 40,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●対象システムの見積書 ●予定箇所の位置図 ●予定箇所の写真 ●納付状況等確認同意書

ペレットストーブ導入補助金（耕地林務課）TEL.77-3111

木質ペレットは、化石燃料に替わるクリーンなエネルギーとして注目されている燃料のひとつです。資源を有効に活用するために、ペレットストーブ購入価格の一部を補助します。

対象となる機器	県内に事業所または代理店を有するものから購入したものとします。
補助率・補助制限制度	ペレットストーブ本体の購入価格（消費税抜き）の 2 分の 1 以内 限度額 / 100,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●本体価格が明記されている見積書の写し ●施工前の写真

安曇野市地球温暖化対策 実行計画 概要版

●発行 安曇野市 市民環境部 生活環境課

〒399-8205 長野県安曇野市穂高 6658
TEL.0263-82-3131 FAX.0263-82-6622
e-mail kankyou@city.azumino.nagano.jp
http://www.city.azumino.nagano.jp/

できることから取り組もう

安曇野市 地球温暖化対策 実行計画 概要版 2012 ▶ 2020



本計画では、地球温暖化を防止するため、地球温暖化の主たる原因である温室効果ガスの排出量を削減するための取り組みを示しています。

私たち一人ひとりがそれぞれの立場で、できることから取り組んでいきましょう。

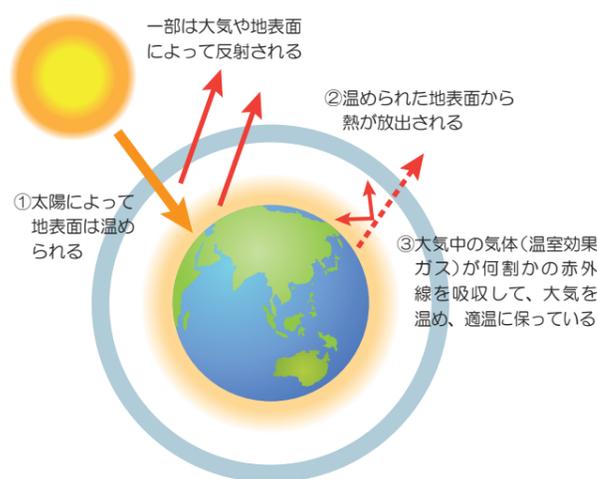
地球温暖化とは

地球は他の惑星と異なり、平均気温が約15℃に保たれ、急激な温度変化が生じにくい特徴があります。これは、大気中に含まれる二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが、太陽によって暖められた地表から放出される輻射熱や、地球によって反射された太陽熱を蓄えるからです。

産業の急激な発展に伴う石油、石炭等の大量消費によって、これらの温室効果ガスが大量に放出され、大気中の濃度が増加しました。そのため、熱の吸収・放射が多くなって起こったのが地球温暖化現象です。

このままでは2100年の地球の平均気温は、温室効果ガスの排出量が最も少なく抑えられた場合でも平均1.8℃の上昇*、最も多い場合では平均4.0℃上昇するとも言われています。

※IPCC(気候変動に関する政府間パネル)調べ



【地球温暖化が起こる仕組み】

参考：長野県ウェブサイト

安曇野市の温室効果ガスの排出量

さまざまなデータに基づき、安曇野市全体の1990年度(平成2年度)と2008年度(平成20年度)の温室効果ガス排出量を計算した結果は、以下のとおりでした。

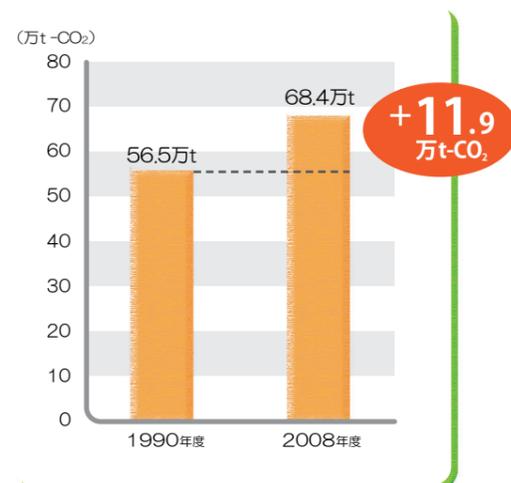
区分	1990年度 (平成2年度)	2008年度 (平成20年度)	増減 (1990-2008)
二酸化炭素	52.5 [92.9%]*1	65.7 [96.1%]*1	+13.2 (+25.1%)*1
その他の温室効果ガス	4.0 [7.1%]	2.7 [3.9%]	-1.3 (-32.5%)
メタン	2.6	1.6	-1.0 (-38.5%)
一酸化二窒素	1.3	0.9	-0.4 (-30.8%)
代替フロン等	0.1	0.2	+0.1 (+100.0%)
合計*2	56.5 [100%]	68.4 [100%]	+11.9 (+21.1%)

単位：万t-CO₂

*1：[]内は構成比、()内は増減比を示します。

*2：四捨五入のため、合計値と各要素を合計した数値が合わない場合があります。

排出量は、1990年度から徐々に増加しています。2008年度における温室効果ガスの総排出量は、1990年度から21.1%増加しており、二酸化炭素排出量の増加が大きく寄与していることがわかります。



3 自然エネルギーの利用を拡大しよう

安曇野市はさまざまな自然エネルギーに恵まれています。これらを活用し、エネルギーの地産地消を目指します。

私たちにできること 例えは〇〇〇

市民

- 太陽光発電設備、太陽熱利用設備を導入します。
- 廃食用油の回収に協力します。
- 地域の風土に合った自然エネルギーについて知り、技術開発や事業化に協力します。

事業者

- 太陽光発電設備、太陽熱利用設備を導入します。
- 事業活動やイベント等の開催時にグリーン電力証書を購入します。
- 地域の風土に合った自然エネルギーについて知り、技術開発や事業化に取り組みます。

行政

- 太陽光発電設備、太陽熱利用設備へ助成します。
- 廃食用油を回収し、BDF[®]化を推進します。
- 自然エネルギー導入に対する低利融資制度や税制の特例措置を検討します。

※BDF(バイオディーゼル燃料)：生物由来の油や廃食用油(てんぷら油など)から作られる軽油代替燃料(ディーゼルエンジン用燃料)の総称です。

4 低炭素・循環型のまちづくりを進めよう

公共交通機関や自転車の利用促進、ごみの減量化や資源化などを通じて、まちづくりに低炭素化や循環型の視点を取り入れます。

私たちにできること 例えは〇〇〇

市民

- 鉄道や市営バス、「あづみん」などを利用したり、ノーマイカーデーに参加します。
- 自転車を積極的に利用します。
- エコカーの導入を検討します。
- ごみの減量化、再利用、再資源化を実践します。

事業者

- マイカー通勤から公共交通機関利用の通勤へ移行します。
- エコカーを導入します。
- 有料道路ではETCを利用します。
- ごみの分別、減量化、資源化に取り組みます。

行政

- 公共交通機関の利便性を向上させます。
- ノーマイカーデーを実施します。
- ごみ処理の状況について公表します。
- 緑のリサイクル事業で回収した剪定枝等をバイオマス燃料として活用します。

5 緑を守り育てよう

森林・緑地や農地の保全と活用を通じて、それらを二酸化炭素の吸収源として育てるとともに、地域の資源としての価値を向上します。

私たちにできること 例えは〇〇〇

市民

- 森林の保全に協力します。
- 地元産木材を積極的に利用します。
- 所有地の緑化に努めます。
- 地元産農産物を積極的に利用します。
- 市民農園に参加します。

事業者

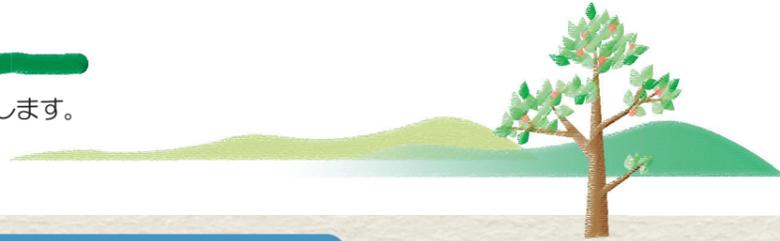
- 森林の保全に協力します。
- 商品への地元産木材の利用を検討します。
- 敷地内の緑化に努めます。
- 外来植物駆除に参加するなど水辺緑地の保全協力します。
- 耕作放棄地を有効利用します。

行政

- 間伐、下刈り等の森林整備を促進します。
- 森の里親制度を促進します。
- 緑化の指導と支援を検討します。
- 耕作放棄地の有効利用を支援します。
- 地元産農産物の地元での消費拡大をはかります。
- 農業の活性化に関する情報を提供します。

具体的な取り組み

具体的な取り組みの内容を以下に示します。



1 地球温暖化問題を知り、行動しよう

地球温暖化対策の第一歩として、地球温暖化について知ることが重要です。一人でも多くの方が地球温暖化対策に取り組むために、さまざまな機会を通じて情報の提供や体験・学習機会を創出します。

私たちにできること 例えは〇〇

市民

- 家庭からの温室効果ガス排出量に関心を持ちます。
- 地球温暖化防止に関心を持ちます。
- 講座等に参加します。
- 環境フェアや省エネ・節電イベント、などに参加します。

事業者

- 事業活動からの温室効果ガス排出量に関心を持ちます。
- 地球温暖化防止に関心を持ちます。
- 講座等に参加します。
- 環境フェアや省エネ・節電イベントに出展、参加します。

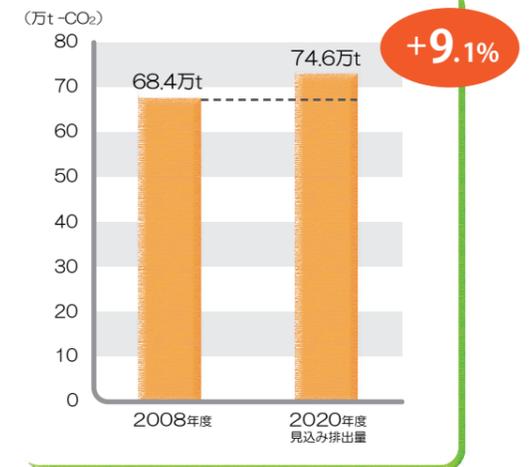
行政

- 省エネ「見える化事業」や省エネ診断等の紹介と支援を行います。
- 地球温暖化防止について発信します。
- 環境教育を推進します。
- 環境フェア等のイベントを開催します。

将来予測

2020年度(平成32年度)の安曇野市全体の温室効果ガス排出量予測値を推計したところ、2008年度(平成20年度)に比べて9.1%増加するという結果になりました。なお、1990年度(平成2年度)と比べると、32.0%の増加となります。

● 業種別の排出量変化見通し



安曇野市の目標

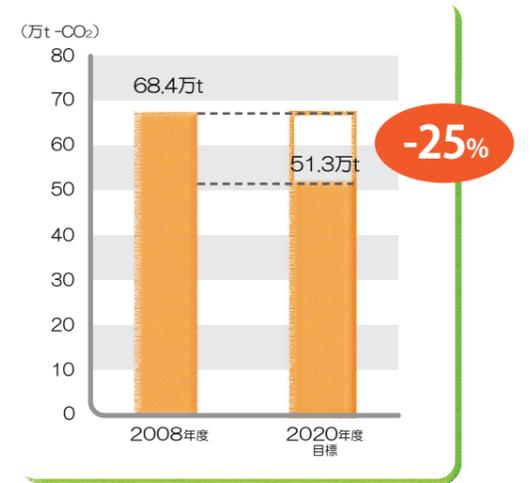
現時点での安曇野市の温室効果ガス排出量の削減目標値を、以下のとおり設定します。

2008年度比 **25%以上削減**

■ 計画期間：2012(平成24)年度～2020(平成32)年度(9年間)

削減すべき量：23.3万t*
(2020年度の見込み排出量-2020年度の排出量目標)

※この数字は、本計画に盛り込んだ取り組みを実施することによって達成可能ではありますが、そのためには相当な努力が必要です。



昨今の社会・経済状況の大きな変動により、現在は長期的な予測が立てにくい状況にあります。特に、平成23年3月に発生した東日本大震災をきっかけとして、国の地球温暖化対策の目標や施策が不透明な状況にあります。そのため、本計画の長期的な目標値は国の施策や本計画の取り組みの進捗状況などを把握した上で決定することとします。

2 より一層の省エネルギーを推進しよう

地球温暖化対策の大きな柱は、省エネルギーの推進です。すでにさまざまな取り組みが進められていますが、建物の省エネ化や省エネ設備の普及拡大などを進めます。

私たちにできること 例えは〇〇

市民

- 住宅を省エネ性能に優れたものにしたたり、省エネのための改修を行います。壁面緑化や緑のカーテンを導入します。
- 省エネルギー型の家電製品を導入します。
- 雨水貯留タンクを設置し、雨水を利用します。

事業者

- 事務所を省エネ性能に優れたものにしたたり、省エネのための改修を行います。
- 壁面緑化や緑のカーテンを導入します。
- 雨水貯留タンクを設置し、雨水を利用します。
- 環境マネジメントシステムを導入します。

行政

- 建築物の省エネに関する情報を提供します。
- 壁面緑化や緑のカーテンに関する情報を提供します。
- 省エネルギー型の熱源、空調等の導入への補助制度や融資制度の紹介、関連設備導入に関する情報を提供します。
- 雨水利用設備への助成を継続します。

知ってトクする エネルギーの使い方

私たちが家庭でできるエコな暮らしのヒントをまとめました。少しの工夫で CO₂ の排出を減らし、財布にもやさしい生活ができます。できることから取り組んでみませんか。

機器など	工夫	CO ₂ 削減量 (kg)	年間節約額 (約・円)	メモ		
キッチン	電気冷蔵庫	ものを詰め込みすぎない	15.3	960	詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較	
		開けている時間を短く	2.1	130	開けている時間が20秒間の場合と、10秒間の場合との比較	
		設定温度は適切に調整	21.6	1,360	周囲温度22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合	
	電子レンジ	壁から適切な感覚で設置する	15.8	990	上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合との比較	
		葉菜(ほうれん草、キャベツ)の下ゆでに電子レンジを利用	14.3	860	ガスコンロではなく、電子レンジを下ごしらえに使用した場合の比較	
		果菜(ブロッコリー、カボチャ)の下ゆでに電子レンジを利用	15.4	930		
	根菜(ジャガイモ、里芋)の下ゆでに電子レンジを利用	13.9	830			
	ガスコンロ	炎が鍋底からはみ出さないように調節	5.4	330	水1リットル(20℃程度)を沸騰させる時、強火から中火にした場合(1日3回)	
	リビング	エアコン	夏の冷房の設定温度を、28℃を目安に	10.6	670	外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間：9時間/日)
			冬の暖房時の室温を、20℃を目安に	18.6	1,170	外気温度6℃の時、エアコン(2.2kW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間：9時間/日)
冷房は必要な時だけ			6.6	410	冷房を1日1時間短縮した場合(設定温度：28℃)	
暖房は必要な時だけ			14.3	900	暖房を1日1時間短縮した場合(設定温度：20℃)	
フィルターを月に1回か2回掃除			11.2	700	フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2kW)とフィルターを掃除した場合の比較	
照明器具		電球形蛍光灯に取り替える	29.4	1,850	54Wの白熱電球から12Wの電球形蛍光灯に交換した場合	
		点灯時間を短くする	6.9	430	54Wの白熱電球1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合	
テレビ		テレビを見ないときは消す				
		ブラウン管の場合	11.2	700	1日1時間テレビを見る時間を減らした場合	
		液晶の場合	5.9	370	ブラウン管：25インチ/液晶：32V型/プラズマ：42V型	
パソコン	使わないときは、電源を切る					
	デスクトップの場合	11.0	690	1日1時間利用時間を短縮した場合		
	ノート型の場合	1.9	120			
	電源オプションを見直す					
暖房	デスクトップの場合	4.4	280	電源オプションを「モニタの電源をOFF」から「システムスタンバイ」にした場合		
	ノート型の場合	0.5	30			
暖房	ガスファンヒーター	室温は20℃を目安に	18.6	1,130	外気温度6℃の時、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間：9時間/日)	
		必要な時だけつける	30.2	1,830	1日1時間運転を短縮した場合(設定温度：20℃)	
	石油ファンヒーター	室温は20℃を目安に	25.4	820	外気温度6℃の時、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間：9時間/日)	
	必要な時だけつける	40.9	1,360	1日1時間運転を短縮した場合(設定温度：20℃)		

機器など	工夫	CO ₂ 削減量 (kg)	年間節約額 (約・円)	メモ	
その他	自動車	ふんわりアクセル『eスタート』	194.0	11,370	発進時、5秒間の省エネ意識。5秒間で20km/h程度に加速で十分な効果
		適宜なアイドリングストップ	40.2	2,360	5秒の停止で、アイドリングストップ。短い時間のエンジン停止でも省エネ効果がある
	お風呂	シャワーは不必要に流したままにしない	29.1	2,760	45℃のお湯を流す時間を1分間短縮した場合
	温水洗浄便座	使わないときはフタを閉める	12.2	770	フタを閉めた場合と、開けっばなしの場合との比較(貯湯式) 年間で電気34.90kwhの省エネ
掃除機	部屋を片付けてから掃除機をかける	1.9	120	利用する時間を1日1分間短縮した場合	

出典：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典2012年版」(平成24年3月発行)

わが家のCO₂排出量はどのくらい?

自分の家からCO₂がどのくらい出ているのか、実際に下の表を使って計算してみましょう。

月

	使用量	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量 (kg)
電気 (kWh)		× 0.473 =	
LP ガス (m ³)		× 6.2 =	
灯油 (L)		× 2.5 =	
自動車燃料 (L)	ガソリン	× 2.3 =	
	軽油	× 2.6 =	

合計 kg

参考 県内の月別 CO₂ 排出量 (一世帯あたり) ●平均世帯人数：3.1人 ●世帯数：532世帯 ●単位：kg-CO₂

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
電気	334	296	267	242	207	168	174	191	177	188	218	255	2717
都市ガス	27	26	25	24	18	16	13	12	12	14	17	25	230
プロパンガス	33	33	33	33	32	30	28	27	27	29	30	31	367
灯油	269	275	243	146	88	72	49	58	74	105	225	315	1919
自動車燃料	205	205	205	205	205	205	205	205	205	205	205	205	2465
合計	869	835	774	652	550	491	470	493	496	541	695	831	7699

「家庭のエネルギー消費に関するアンケート結果」長野県環境保全研究所 http://www.pref.nagano.lg.jp/xseikan/khozen/sizen/junkan_research/question/survey_result.htm
 ・平成21年12月～平成22年1月にかけて、長野市など10市町で2,000世帯を対象におこなったアンケート結果のうち、各月のデータが揃っている532世帯分の平均値です。
 ・ガス、灯油、自動車をそれぞれ使用していない世帯も含めての平均です。 ・自動車燃料は年間の値を12等分しています。
 ・この平均値の算出に用いた排出係数は調査時点で得られる最新のものであり、最新のものと一部異なります。